

—久田勘吉郎—

# ファンクラブ通信

Vol.1 2015/6月

ファンクラブ事務局

## ご挨拶

観世流能楽師シテ方久田勘吉郎です。この度はファンクラブに御入会頂き、有難うございます。

先日の若獅子の会では、初の試みであるお練りも行き、土蜘蛛の能も舞うことができ、自分自身もとても良い体験ができました。これも皆様から沢山の応援を頂いたおかげと感謝です!(^^)! そして4月にはバス旅行にも御一緒しました。とても楽しい旅で、とても良い史跡を巡ることができ、有意義な時間を過ごすことができました。皆様来年も是非参加して下さい。

そして、7月には青陽会で羽衣の能を、下旬には名駅薪能、9月5日には芸祭という、東京藝術大学の文化祭があります。

そこでも舞囃子や地謡を勤め、他にも若い能楽師の舞台がご覧いただけます。12月末にはディナーショーも御座います。是非ご覧にいらして下さい。

藝大では、色々な稽古を毎日して、たくさんの仲間と共にプロの能楽師を目指しております。

これからもより一層精進して参りますので、皆様今後共末長く見守って頂けます様よろしくお願い致します。



## 若獅子の会 平成27年3月14日

3月14日、若獅子能を拝見したが、いまだかつてこのような清新な会は見ることがないような気がする。

舞台挨拶も、各お役ごとにインタビュー形式で、全員が喋る機会を作ったのユーモア溢れる会談で若い能楽師さんの日常の生活やら、考え方が手に取るようにわかり、若人の個性が発揮されて時間を忘れて堪能させてもらった。気がついたら結構時間が過ぎていて、驚いた。

特に、勘吉郎君の仲間を大切にする謙虚な態度が、皆さんの好感を倍増したものと思う。

土蜘蛛の舞台も、きびきびとした動きの中に、品の良さが窺われる舞台で、全員が緊張して挑む精一杯の真剣みが伝わり感動した。最後の勘吉郎君の仏倒れも見事に決まり、満場の拍手喝采で公演は大成功で終わった。次回の若獅子能を心待ちにしています。

(会員藤井圓隆様寄稿)

↓ 鏡の間にて変身中



## —若獅子の会—成功祈願・お練り

若獅子の会本番近づいた3月1日、出演者一同大須万松寺にて公演の成功を祈願いたしました。その後、山伏の法螺貝の音を先頭に大須観音までお練りの行列。生憎の雨模様でしたが、沿道には地元の皆様方も能では初めてのお練りに、とても好意的に受け入れて頂きました。途中、蜘蛛の巣を投げる場面もあって盛り上がりました。公演本番の成功が待たれます。(本番当日記事は1面)



## 能「夜討曾我」曾我兄弟仇討の史跡探訪 4月11日～12日

毎年、花の季節に数ある能の史跡を訪ねて13回目となりました。(久田事務所主催)ファンクラブの方にもご参加を頂き有難うございました。伊豆は、曾我兄弟仇討の謡跡のとても多い処。1度や2度ではとても巡りきれない程です。

「ええ、工藤祐経のお墓とか、東林寺とか、こんなに関連の史跡が多いのかと、目から鱗ものでした。狩宿の桜も満開で・・・何よりも嬉しかったのは、バスのなかの謡。勘吉郎さんのシテで、参加のみんなで地謡をさせて貰った事です。ほんと、楽しかった!! それに翌日の修善寺界限は自由散策でしたのでそれぞれ自分の体調ペースで回れてとてもよかったです。」(原田千恵子様他談)皆様楽しそうにお話して頂きました。さて来年は、どこを訪ねましょうか?



↑ 小山をのぼって・・・



## —久田勘吉郎—公演予定

お問合せ・お申込み ☎052-734-6192

6月13日(土)10:00～	若鯨研究発表会	名古屋能楽堂	舞囃子巻絹	入場無料
7月19日(土)13:00～	青陽会	名古屋能楽堂	能「羽衣」	2,500円
7月26日(日)18:00～	名古屋名駅薪能	名駅特設舞台		入場無料
8月11日(火)18:30～	東京藝術大学三年生によるコンサート音爛漫	名古屋伏見・電気文化会館	舞囃子養老	2,000円
10月4日(日)18:00～	大垣・墨俣薪能	墨俣一夜城特設	曲目未定	入場無料

編集後記 : 初めての通信です。お知らせしたいことは山のように。今後も発行していきたいと存じます。お知り合いの方にも是非ご入会頂けると幸いです。

〒465-0093 名古屋市名東区一社3-162 久田勘吉郎ファンクラブ事務局  
Tel :052-734-6192 / Fax :052-705-1585